

2018年6月17日(日)晴

但馬「東床尾山」

個人山行

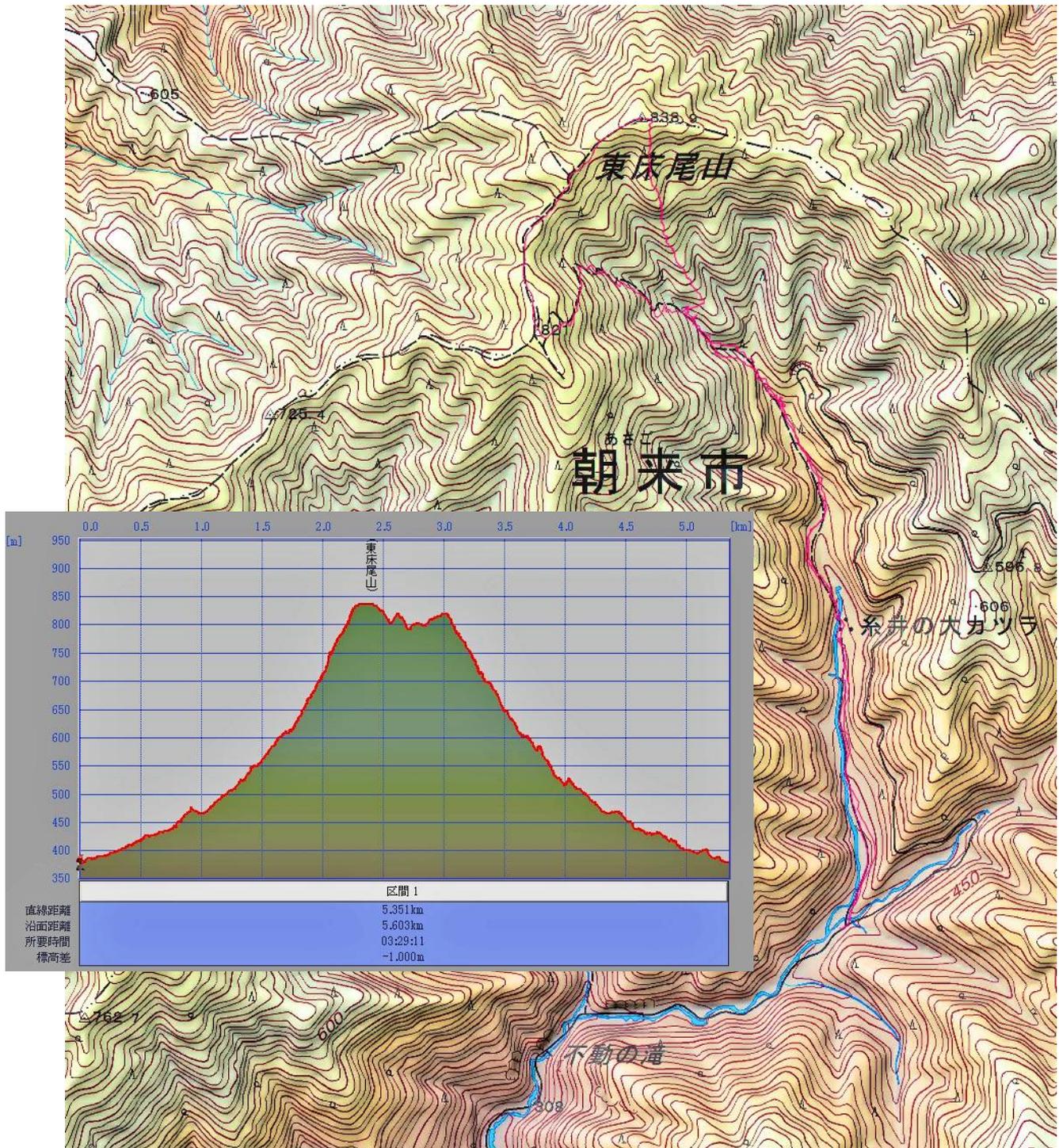
T.H/I.K 2名

標高：東床尾山 839.1m

コース距離： 5.6km、 所要時間： 3時間29分(休憩含む)

コースタイム： 林道分岐(駐車地)(8:50)→(9:01)糸井の大カツラ→
(9:34)尾根取付→(10:09)東床尾山【食事休憩】(11:04)→
(11:18)床尾峰の家跡→(11:39)尾根取付→(12:09)大カツラ→
(12:19)駐車地

*山行軌跡と行程グラフ



山行記： JR島本でK氏を乗せて高槻ICより高速に乗り新名神から中国道・舞鶴若狭道で春日から北近畿道を経由して一般道で登山口の林道分岐の広場に車を停める、車は1台停まっているのみで人影は認められない。

登山準備を終えて8時50分歩き出す、十分程で糸井の大カツラに到着して暫く鑑賞して先を目指して、此处から谷筋の本格的な登山道が先日の雨で濡れて滑り易い中登って行く。

20分程登ると金の精錬所跡にでてから10分登ると表示あってこの場所から山頂への直登できると記されている、直登道は良く踏み込まれ急登であるが登り易い、途中で下山者とすれ違う手ぶらで地元の人と思われる。

取付から35分で山頂に到着する此処の三角点是一等三角点だ、周りは切り開かれ眺望抜群の山頂だ、少し霞が掛かり日本海が観難い状況で山座同定盤が設置されているが山が重なり合っていて同定は難しい。

展望が良いので早いが山頂で食事休憩を摂る、食事後は直登でない登りのコースを下る事にする、床尾峰の家後までは広いきれいな道であったがその後は登山道を探しながらの下り道で直登コースとは違い過ぎる悪い道だ。

下りの登山道は滑り易く慎重に下っていく、下山中一人の登山者とやっと出会えた日曜日なので何人も出会うと思っていたが何故人気が無いのか疑問が残る、下りの時間は登りと比べ10分ほど早く降りられた状況であった。



林道分岐に車を停める



糸井の大カツラ





谷筋の登山道



金の精錬所跡



一等三角点のある東床尾山山頂



山頂にある山座同定盤



東床尾山から北方面のパノラマ



東床尾山から南東方面のパノラマ